

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 高山市立栢尾小学校 (※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他 (例: 小中高一貫)

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒506-1423

岐阜県高山市奥飛驒温泉郷栢尾350番地

E-mail tochio@edu.city.takayama.gifu.jp

Website

<http://www.city.takayama.lg.jp/kurashi/1000020/1000114/1000761/1000780.htm>

児童数 男子33名 女子31名 合計64名

児童の年齢 7歳～12歳

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

※報告書提出時点～平成30年3月末までの活動は、予定(見込み)として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「ふるさとを愛し心豊かに自立する子」を学校教育目標として、ESDを地域の良さを学ぶ場と捉え、ESDの実践を通して自分から一人でも挑戦する力の育成を目標とした。

具体的には、防災教育、郷土教育、環境教育を柱に、①防災教育に係わる活動、②郷土芸能に係わる教育、③自然環境に係わる学習、④地域産業に係わる学習を行った。

① 防災教育に係わる活動

京都大学・金沢大学・岐阜大学・NPO神通砂防の指導のもと4年生では「砂防学習」で砂防見学を行い、5年生は岐阜大学の指導により「災害図上訓練」を行った。11月には全校児童が「焼岳噴火警戒訓練」に参加した。地域を取り巻く環境は厳しい。大雪・火山噴火・鳥獣被害・土砂災害などに備え、自分の身は自分で守ることを心構えとして取り組んでいる。

② 郷土芸能に係わる学習

郷土芸能を継承する場として、本校では20年以上にわたって「栃っ子宝太鼓」という演奏を6年生が行っている。乗鞍スカイライン開通式、平湯大滝結氷まつり、村上神社祭礼などの行事でも演奏し、地域貢献にも役立っている。

③ 自然環境に係わる学習

本校では親子登山として、夏に低学年では上高地散策、中学年では乗鞍登山、高学年では西穂高岳独標登山を行っている。北アルプスのふもとの学校として自然の素晴らしさ、雄大さ、厳しさを学ぶ機会となっている。登山の前には、ジオパーク構想を推進している方から、北アルプスの成り立ちを学ぶ機会も設けた。

④ 地域産業に係わる学習

本校の校区には、温泉の熱を利用したバナナやドラゴンフルーツ栽培やスッポンやチョウザメの飼育に取り組んでいる方々がいる。また気候に適した「飛騨山椒」の栽培も行われている。それらの地域産業を見学して、地域の環境を生かして生活する工夫を学んでいる。



① 防災教育に係わる学習



② 郷土芸能に係わる学習



③ 自然環境に係わる学習



④ 地域産業に係わる学習

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input checked="" type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input checked="" type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

- ・「①防災教育に係わる学習」では、岐阜大学が作成したワークシートた国土地理院の地図データを活用した。

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程 (指導計画) にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。(200~300字程度)

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

- ・「①防災教育に係わる活動」、「②郷土芸能に係わる学習」、「③自然環境に係わる学習」、「④地域産業に係わる学習」すべて総合的な学習の時間を使って活動をしている。特に「④地域産業に係わる学習」の施設見学は、遠足や社会科の学習とも係わらせて行った。
- ・教務主任を中心にして学習指導部会において、来年度に向けて発達段階に合わせた「総合的な学習の時間」の活動内容の改善をしている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。(200字程度)

※チェック事項 1-4 に対応

- ・活動を指導していただく外部団体への書類の手続きは教頭が行い、活動内容の希望や詳細な打ち合わせは担任が行う。
- ・年度の始めに関係団体との打ち合わせを行い、年度末には今年度の成果と課題を確認して次年度に生かせるようにしている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価(内部/外部)の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。(200字程度)

※チェック事項 1-5 に対応

- ・保護者と児童に対して行う年2回の学校評価の中で①～④の活動について評価をいただいている。
- ・成果は、それぞれの専門家の方々から直接話を聞けることで児童の興味・関心がより高まっている。
- ・課題は、見学などに受け身で参加することがないように、児童に追究したいという願いをもたせてから活動に取り組ませることである。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度)

※チェック事項 2-2 に対応

- ・今年度は長年の砂防学習を中心にした活動で「国土交通大臣表彰」によって認められた。
- ・高山市の「ジオパーク構想推進シンポジウム」によって、4年生が学習の成果を発表する機会があり、児童の発表が地域の方々に好評であった。
- ・郷土学習として取り組んでいる「栃っ子宝太鼓」の和太鼓演奏は、老人福祉施設などでも演奏依頼に応じている。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)(200字程度)

※チェック事項 2-3 に対応

- ・今年度は、京都大学・金沢大学・岐阜大学・NPO神通砂防・岐阜県防災課・岐阜県飛騨農林事務所・岐阜県警察山岳救助隊・北飛山岳救助隊の協力をいただいた。

⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）
※チェック事項 2-4 に対応

・ 特になし

⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

・ 国内のユネスコスクールの情報を活動メニューの参考にしている。

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

・ 基本的には、今年度と同様の活動予定である。
・ 詳細については、新年度の担任が各関係機関と打ち合わせを行って決定していく。

